

平成20年1月24日(木) 埼玉県 道山閣 会場

災害ボランティアバイクネットワーク(VBN)関東 埼玉支部訓練 報告書

災害ボランティアバイクネットワーク関東事務局

実 施 概 要

今年初めてとなる災害VBN関東埼玉支部の訓練が下記のとおり行われた。 さいたま市消防局による「普通救命講習」を含む4時間の行程で下記のとおり行われた。

1. 日 時 平成20年1月24日(木) 11:00~15:30

2. 会 場 埼玉県 道山閣

3. 次 第 (11:00~11:05) 挨拶 災害VBN関東埼玉支部 川口支部長 (11:05~11:50) 災害ボランティアの基本的心得 坂井事務局長 (11:50~12:05) 被災地での活動について 神谷バイク隊隊長

昼 食

(12:30~15:30) 普通救命講習 さいたま市消防局

15:30 終了

4. 参加者 28名

開会挨拶



川口 博晴 氏 災害VBN関東埼玉支部長



講義

【災害ボランティア活動について】





講師:坂井 豊治 氏 災害ボランティアバイクネットワーク関東事務局長 坂井事務局長よりスライドショー・テキストを用いてボランティア活動に おける心得・基礎知識・一般常識・医療活動等の講義が行われた。

講 義 【 健 康 管 理 に つ い て 】



講師:青柳 史成 氏 大塚製薬株式会社 係長 栄養士・健康管理士



【講義内容】

- 〇熱中症のメカニズム・対策
- ○エコノミークラス症候群
- 〇健康管理と水分補給
- 以上3つのテーマをスライドショーを用いて、講義を受けた。



※熱中症とは…高温・高湿環境下で、体温調整や循環機能が障害を受けたり、水分塩分代謝の 平衡が著しい失調を来して、作業遂行が困難又は不能に陥った状態を総称して熱中症という。

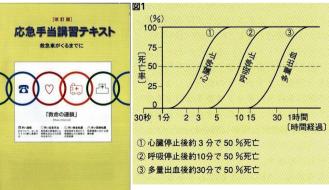
普通救命法実技訓練(座学) 【心肺蘇生法(CPR)について】



さいたま市消防局 写真左:黒須 氏 写真中:白井 氏 写真左:石田 氏

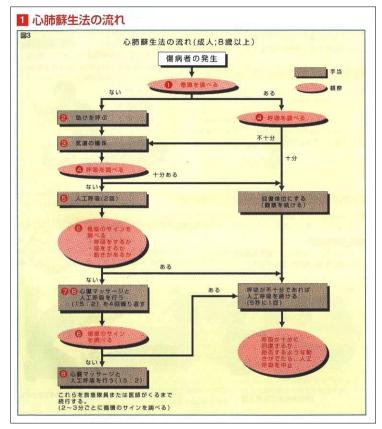


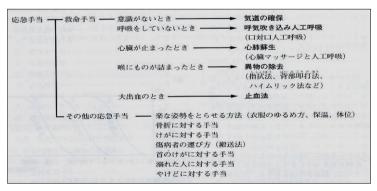




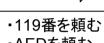


普通救命法実技訓練(実技) 【心肺蘇生法(CPR)について】





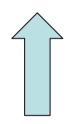




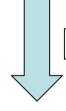
•AEDを頼む

気道確保 呼吸確認





- ・約1分(4サイクル)後に 循環サインの確認
- ・以降数分おきに循環サイン を確認



呼吸なし



CPR開始 15:2 (心臓マッサージ:人工呼吸)



人工呼吸2回 循環サインの確認 (呼吸・咳・体動)

循環なし

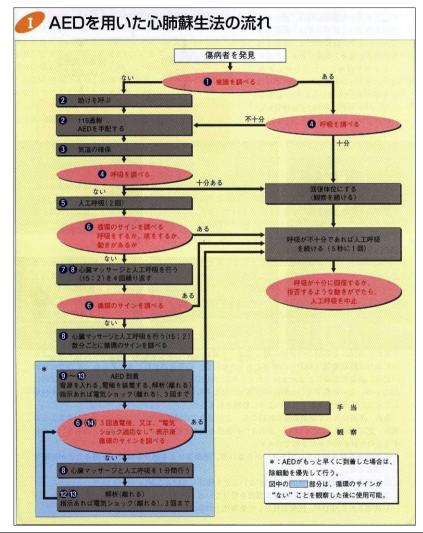
普通救命法実技訓練 【自動対外除細動器(AED)】取り扱いについて











自動対外除細動器(AED)の使用方法:患者に呼吸が無い事が確認されたら・・・

①ON/OFFボタンを押して電源をいれる→②電極を取り出し患者に貼り付ける→③除細動が必要な場合に点滅する赤ボタンを押す。 (注:メーカーによって異なる)

普通救命法実技訓練 大出血時の止血法について





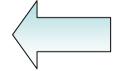






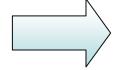






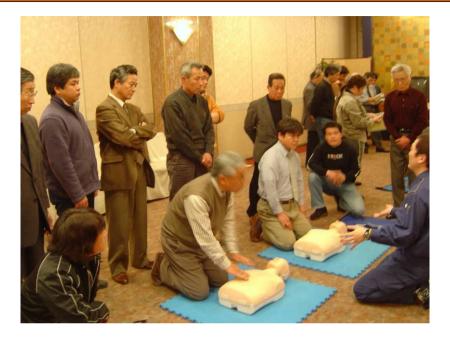
出血時の処置 (三角巾)

鎖骨骨折時の処置 (三角巾)





訓練風景









表





参加者32名に普通救命講習修了証が授与された。 普通救命法…(A-気道確保 B-人工呼吸 C-心臓マッサージ)